

○タイトル：「子どものための両生・は虫類学入門」

○日時：平成25年7月21日（日）9時～16時

○場所：福岡市西区元岡 九州大学伊都キャンパス

○目的：「ヘビやカメ、カエルといった生物は、子どもたちが野外で接することの出来る生物の代表だった。ところが、昔は身近な生物だった両生爬虫類が、今ではその多くが絶滅危惧種となってしまった。そこで、数多くの生物が生息している九州大学伊都キャンパスを舞台に、両生爬虫類を研究している方々を講師に迎え、科学の楽しさ・研究の面白さを教える講義と、見つけ方・捕まえ方・調べ方を要点として、野外学習を実践して頂く。」

○内容：カエル・ヘビ・カメについての講座
「生物多様性保全ゾーン」にて野外学習

○講師：カエルの先生 長谷川雅美先生（東邦大学教授）
カメの先生 矢部隆先生（愛知学泉大学教授）
ヘビの先生 橋元浩一先生（ジャパンスネークセンター非常勤研究員）

○募集対象：小学3～6年生 定員：30人（子ども優先だが、成人の参加も可）
※申し込み締め切りは6月末。先着順。

○参加費：500円（保険・資料代として）

○申込み・問い合わせ：元岡「市民の手による生物調査」

E-MAIL: mauremys2000@nifty.com（菊水）

○主催：元岡「市民の手による生物調査」
○共催：国立大学法人九州大学
○独立行政法人 国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金助成活動」の科学体験活動による。